

市民と チエンジ 憲法を守る

参院選神奈川選挙区(改選数4)で日本共産党の、あさか由香候補(36)「新生活の党推薦」は「政治を変えるチャンスです。私を国会に押し上げていただき、自民、公明を少数派に追い込みましょう」と熱く訴えています。

神奈川・下元怜美記者



あさか由香

神奈川選挙区 改選数4

戦争法廃止ブレないママ

市民勝手連「UNITED三浦半島」 時津彩子さん(45)



は、このことを絶対に止めたいためです。

安保法を廃止するためには、総選挙を経て政権を変えなければなりません。

今回の選挙で戦争法の廃止を訴える勢力が過半数を得れば、廃止に向けての大きな力になります。

安倍政権は、憲法に反する法律(安保法)で、自衛隊を海外に出そうとしています。武器が使用できるということは、人を殺すということ。私

そのために、神奈川では、ブレない共産党の候補者として信頼を寄せら

神奈川選挙区には12人が立候補。自民党は現職2氏を公認と推薦で擁立し、公明新人も推薦。自民、公明で3議席を狙います。民進が現元職2氏、社民が新人1氏を立てました。

各紙が「混戦」「激戦」と報じるように、あさか候補は当落線上で他候補と激しく争っています。

大争点に浮上した改憲問題。自民党は改憲問題に一言も触れず、公明党は山口那津男代表が「自民党も公明党も憲法改正は争点ではありません」と言っている(6月22日、横浜市中区)と述べるなど争点隠しに必死です。

広がる応援

共産党は、市民とともに新しい選挙戦を展開しています。

あさか候補を応援する勝手連「withあさか由香」は、政策ブックやカードやノボリ、投票を呼びかける旗など独自の応援グッズをつくり、街頭宣伝を盛り上げます。インターネッ

ラック